

タイ王国との絆

～産業人材育成を中心に～

一般社団法人 日・タイ経済協力協会
(JTECS)

タイ王国の概要

- ▶ 国名 タイ王国 Kingdom of Thailand
- ▶ 面積 51万3,115平方キロメートル（日本の約1.4倍）
- ▶ 人口 6,676万人 （2013年、出所：タイ国家経済社会開発庁）
- ▶ 首都 バンコク（タイ語名：クルンテープ・マハナコーン） 人口852万人（2013年、出所：同上）
- ▶ 言語 タイ語
- ▶ 宗教 人口の約95% 上座部仏教、その他イスラム教（4%）、キリスト教（0.6%）など
- ▶ 政治体制 立憲君主制



（外務省HPから）

タイ王国の概要

元首 プーミポン・アドゥンヤデート国王（ラーマ9世）

King Bhumibol Adulyadej（Rama IX）（1946年6月9日即位、1927年12月5日生まれ）

国旗

「タイの国旗は赤、白、群青色の3色で構成されています。**赤は民族**です。国民、国家と訳す人もいますが、私は民族と訳しています。それから**白が宗教**、そして**群青色が国王**をそれぞれ指します。

赤の民族、白の宗教は抽象的な制度を表しており、それからいけば真ん中の群青色は当然ながら王制、monarchy systemが来るべきですが、群青色は王制ではなく「プラマハーガサット」、つまり国王その人を指しています。これがタイという国の大きな特徴です。天皇制と比較して決定的に違うのは、タイでは王制ではなくて、まさに**国王その人が「国の3つの柱」（ラック・タイ）の一つ**である点に、まず注意して頂きたいと思います。」

（2014年度日・タイ経済協力セミナー 東京大学社会科学研究所教授 末廣昭先生
現：学習院大学 国際社会科学部 学部長）

タイの象 タイの歴史と伝統に関係するタイを象徴する国の動物

ゴールデンシャワー タイの国花



日本との関係

■ JCC、在留邦人

- ・ バンコク日本人商工会議所会員数 約1,615社（2015年4月末時点） 上海に次ぎ第2位
- ・ 在留邦人 64,285人 外務省「海外在留邦人数調査統計（平成27年要約版）」

■ 貿易

- ・ タイから見て日本は第1位の輸入相手国、アメリカに次ぐ第2位の輸出相手国
主な対日輸出品目：機械機器、ゴム、肉・生鮮魚介類、家具、家電製品、衣服等
主な輸入品目：鉄鋼、自動車部品、半導体電子部品等
- ・ 日本から見てタイは第7位の輸入相手国、第6位の輸出相手国

■ 東日本大震災 海外からの義援金

- ・ タイから約20億6千万円（アメリカ、台湾に次いで第3位）

■ 日タイ修好130周年まで1年 2017-9-26

- ・ 1887-9-26 日タイ修好宣言（日暹（にちせん）修好通商に関する宣言）（明治20年）

■ 日本の記録的冷夏によるコメ不足時の対応

- ・ 日本政府の要請に応え、備蓄米を日本へ緊急輸出 1993年

■ 覚王山日泰寺（日暹寺）

- ・ 愛知県名古屋市千種区にある超宗派の寺院
ラーマ5世から寄贈された 真舍利（釈迦の遺骨）を安置するために日本の仏教徒が創建
1904年（明治37年） プーミポン国王、シリキット王妃が日本公式訪問時にご訪問（1963）

タイに拠点を設置している日本の大学等教育関係機関

青山学院大学 秋田大学 大分大学 大阪市立大学 大阪大学 金沢大学 関西大学 九州大学 京都大学 京都工芸繊維大学 高知大学 国立高等専門学校機構 静岡大学 芝浦工業大学 首都大学東京 上智大学 拓殖大学 千葉大学 中央大学 電気通信大学 東海大学 東京大学 東京医科歯科大学 東京工業大学 東京農工大学 東洋大学 富山大学 デジタルハリウッド大学 長岡技術科学大学 名古屋大学 弘前大学 福井大学 福井工業大学 福岡工業大学 文化学園大学 三重大学 宮崎大学 明治大学 名城大学 立命館アジア太平洋大学 (APU) 早稲田大学

大学連携機関

アセアン工学系高等教育ネットワーク(AUN/SEED-Net) e-ASIA 日本学生支援機構(JASSO)タイ事務所 日本学術振興会(JSPS)バンコク研究連絡センター 日本学術振興会タイ国同窓会

(一社) 日・タイ経済協力協会 (JTECS) 概要

名 称 一般社団法人 日・タイ経済協力協会 (略称 JTECS) Japan-Thailand Economic Cooperation Society

協会の目的 タイ王国及びその近隣国との経済協力の推進に関する事業を行い、これら諸国の経済、技術の発展に貢献するとともに、日本国とこれら諸国との友好関係の増進に寄与することを目的とする。

設立年月日 1972 年 7 月 7 日

所 在 地 東京都文京区本駒込 2-12-13 (〒113-8642)

事業内容 1. 泰日経済技術振興協会(TPA)支援事業

当協会が設立以来 TPA との協力事業を通じて日タイ両国に築いてきた人的ネットワークを基盤に、TPA が企画する研修コース・セミナー等への日本人専門家・講師の派遣、訪日研修団の受け入れ、翻訳出版事業支援・版權手

2. 泰日経済技術振興協会(TPA)共同事業

当協会及び TPA が設立以来実施してきた研修・セミナー等によって培われたノウハウを活用し、両協会で共同して事業を実施する。

3. 泰日工業大学(TNI)支援事業

TNI の要望に基づき、同大学への日本人専門家・講師派遣、学生の訪日研修受け入れ、インターンシップ・短期研修等手配、職員・指導員研修、日本の大学との連携促進、奨学金情報提供、設備・機材・図書等提供斡旋、学生の日本企業就職支援、情報提供、その他 TNI が必要とする支援を行う。

4. 受託等事業

タイ及び近隣国産業人材育成支援等事業

タイ及びタイ近隣諸国の産業人材育成に関する事業で、当協会が日タイ両国に築いてきた人的ネットワークを基盤に実施可能で、かつ当協会の事業目的に合致する事業について、政府委託等事業、調査事業等を受託実施する。

JTECS 概要

5. 一般事業

(1) 国際交流の推進事業

タイ周辺国(カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム等)では、TPA・TNIに類似する産業人材育成機関設立の機運が高まっている。また、TPAではこれらの国での事業展開を模索しているため、TPA・TNIの意向を踏まえながら各国の人材育成機関との交流を推進する。

(2) 季刊誌『日・タイパートナーシップ』の発行(4回/年)

会員及び関係者を対象に、季刊誌『日・タイパートナーシップ』を発行し、当協会の活動を報告すると同時に、タイの産業政策、経済産業動向、日・タイ関係等最新情報を提供する。

(3) 講演会開催

会員及び関係者を対象に、タイ及び日本の専門家等による『日タイ経済協力セミナー』を開催し、タイの産業、経済、政治、社会問題、文化、日・タイ関係等タイとタイ近隣諸国に関するテーマを取り上げ、日タイ両国間の相互理解を促進する。

(4) JTECS 友の会活動

同友の会を構成する個人会員に対し、資料・情報提供、講演会等を通じて、日タイ両国民の相互理解と友好関係の増進を図る。

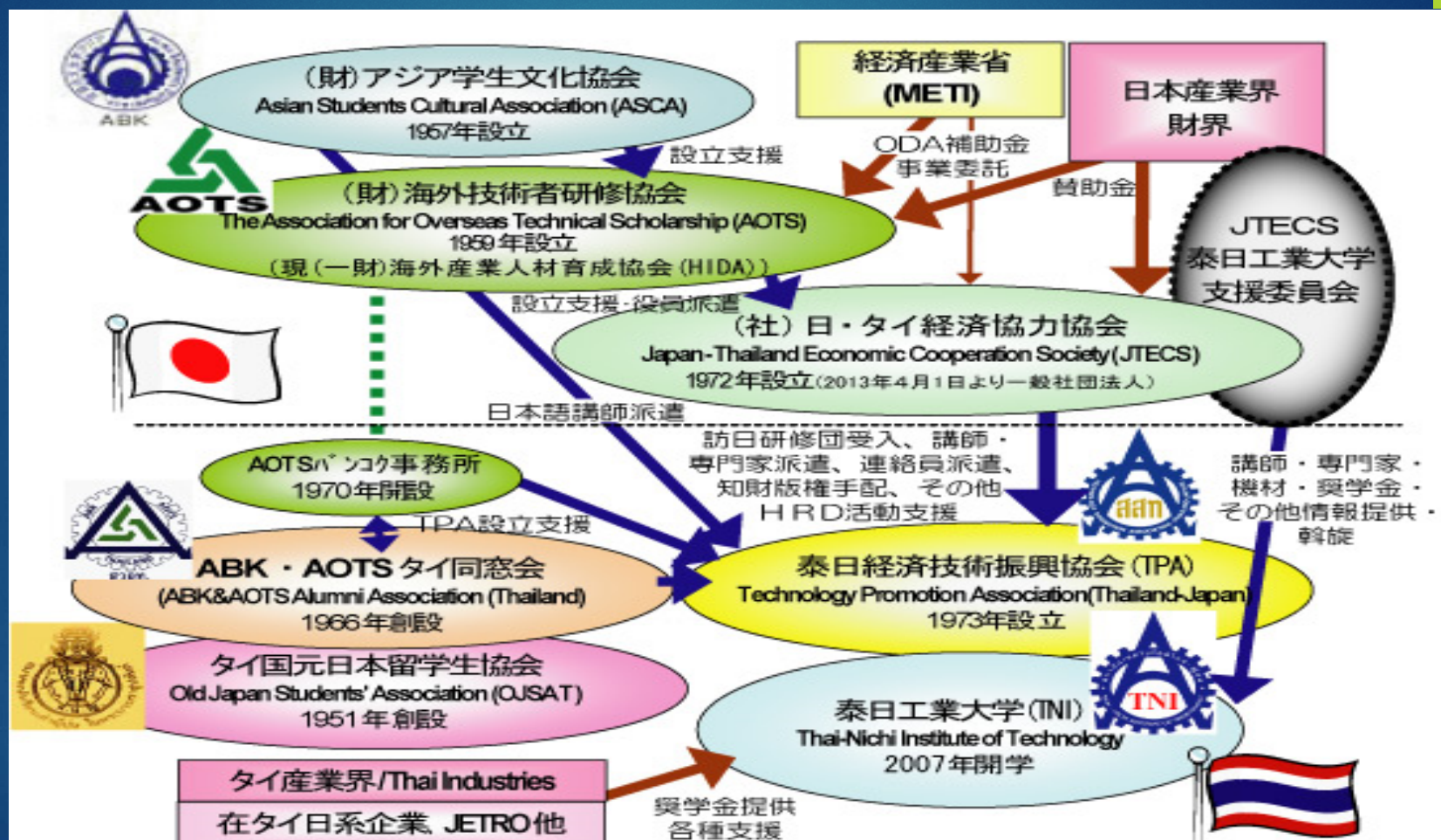
The logo for JTECS, consisting of the letters "JTECS" in a bold, red, serif font, set against a white rectangular background.

JTECSと泰日経済技術振興協会（TPA）との関係

- (1) JTECSは、日本企業が1960年代から急速に東南アジア諸国へ進出した結果、タイを中心に対日感情が悪化しつつあることを憂慮した当時の通商産業省及び我が国経済界が、相手国にとって有益かつ受入可能な民間ベース経済協力を行う必要があるという考えのもと、AOTSバンコク事務所を通じタイ国アジア文化会館（ABK）同窓会にはかり、元日本留学生・研修生が中心となってタイで設立されることになった民間組織「泰日経済技術協力協会（TPA）」を日本側から支援する機関として、1972年7月に設立された。
- (2) TPAは設立以来、JTECS会員である日本企業の支援とJTECSを通じた日本政府の事業委託（2001年度まで海外協力センター事業、2002年度から2008年度までアセアン産業構造高度化事業）を受けながら、その事業は現地の人材育成ニーズに基づいた自主的運営に任されて大きな発展を遂げ、我が国の海外技術協力事業で最も成功した事例のひとつと評価されるようになった。TPAは2007年に設立当初からの念願であった泰日工業大学（Thai-Nichi Institute of Technology）を独力で開校し、2008年度でJTECS経由の日本政府補助金が終了して以降も引き続き発展を続けている。
- (3) JTECSはTPAとの協力事業開始当初からJTES職員をTPAに出向させ、タイでの産業人材育成事業実施に直接関与している。
- (4) JTECSを通じた日本の官民支援とTPAとの協力関係はJTECS/TPAモデルとしてベトナム、ラオス、ミャンマー等のタイ近隣諸国の関心を集めている。
- (5) JTECSは、「タイ国に対する経済協力を推進」するとしていた定款をその活動実態に合わせ、「タイ王国及びその近隣国との経済協力の推進に関する事業を行い、これら諸国の経済、技術の発展に貢献するとともに、日本国とこれら諸国との友好関係の増進に寄与することを目的とする」と変更している。

TPA-TNI-JTECS他相關図

9



泰日経済技術振興協会（TPA）の概要

名 称 泰日経済技術振興協会（略称 TPA／タイ語略称 ソーソーター）
Technology Promotion Association (Thailand-Japan)

- 協会の目的
と事業
1. タイ国の経済発展を目的として、会員の科学技術知識向上を促進し、また広く一般へ科学技術知識の普及活動を行う。
 2. 技術・言語に関するセミナー・研修コースの開催、産業人材の育成。
 3. 科学技術に関する文献・資料の翻訳、編纂、収集及び広報活動。
 4. 産業技術分野のサービス。
 5. 同様の目的を有する国内、国外（特に日本）の機関との協力。

設立年月日 1973 年 1 月 8 日

会 員	正会員	日本留学研修経験者		1,430 名
(2015 年	賛助会員	上記以外	個人	2,730 名
2 月現在)			法人	1,966 社

役 員 18 名 (2015 年 2 月現在)

職 員 303 名 (2015 年 2 月現在)

URL <http://www.tpa.or.th/>



泰日経済技術振興協会（TPA）の概要

所在地・

施設

スクンビット本館

5-7, Sukhumvit Road Soi 29, Klongtoey Nua, Vadhana,
Bangkok 10110, Thailand

TEL: (66)-2-258-0320, (66)-2-259-9160 FAX: (66)-2-258-6440

敷地 3,432 m²

本館 鉄筋コンクリート 3 階建、床面積 1,891.5 m²

大講義室(100 名収容)、図書室、書店、他

別館 鉄筋コンクリート 6 階建、床面積 2,792 m²、

講義室 2、語学教室 26、他

パタナカーン新館

534/4 Pattanakarn Rd., Soi 18, Suanluang, Bangkok 10250, Thailand

TEL: (66)-2-717-3000-19

FAX: (66)-2-719-9481-3(研修部)、(66)-2-719-9484(校正センター)

敷地 4,800 m²

鉄筋コンクリート 7 階建、床面積 7,000 m²

工業計測機器校正センター、産業技術情報センター、

実習室 1(電気・機械保全、空圧・油圧)、環境分析センター、

一般研修室 10、コンピューター研修室 2、図書室、食堂、

駐車場、書店、他

TPA 付属語学学校ランシット校

2nd Floor Zeer Rangsit Shopping Complex, Lamlukka, Pathumthani 12130, Thailand

TEL: (66)-2-992-7169-71(直通)、(66)-2-992-6888 内線 7182-7184

FAX: (66)-2-992-7170

実施事業: 語学学校

TPA 付属語学学校シラチャー分校

66 Srirachanakorn 3 Road, Sriracha, Chonburi 20110, Thailand

TEL: (66)38-311829-30, (66)87-914-8933

実施事業: 語学学校



TPA事業の概要

- ▶ ①**語学事業（付属語学学校）**：日本語、タイ語、英語、中国語、韓国語講座の他、語学・カルチャーフェスティバル、スピーチコンテスト、日本語講師研修等の各種教育・文化事業を実施。
- ▶ ②**出版事業**：エンジニア、管理者、工学系学生を対象とした教本・技術書、自己啓発書並びに独自に開発した語学教材の出版・販売。スクンビット本館・パタナカーン新館の直営店をはじめ大手書店で販売。ネットオンライン通販、電子書籍も利用可。
- ▶ ③**研修事業**：国内外の専門家による生産現場に関わる技術者、管理者への各種研修を実施。生産管理、品質、設備保全、マーケティング、エネルギー、計測機器、コンピューター、物流等20以上の分野で実践的な指導を重視した500種以上のコースによるトータル・ソリューションの提供に努めている。通信教育、企業内研修(In-house Training)も実施。
- ▶ ④**校正・環境分析事業**：工業計測機器の校正、実験機器の検査・校正サービスを実施。機器の無料受け取り・送付サービス、工場一括校正サービス、出張校正サービス等を実施。
- ▶ ⑤**診断・コンサルティング事業**：中小企業振興のための診断事業、業務改善提案各種コンサルティング事業。

※定期刊行物 （産業界に有用な技術・管理情報を提供）

■ 「Technology Promotion & INNOMag」

管理者、経営者、エンジニア、研究者ならびに製造に携わる人々向け、技術・イノベーション情報誌 (隔月)

■ 「for Quality」

タイ工業標準局規格ならびに国際規格ISOにそった、商品・サービス・環境の品質・規格を取り扱った、品質管理情報誌 (隔月)

■ 「Creative & Idea KAIZEN」

日本における製造業・サービス業の改善活動の紹介を通して、創造と質の向上をもたらす活動の推進をサポートする改善情報誌。電子マガジンも発行。(各月)

TPA実施の主なコーステーマ

【管理技術】

時間管理テクニック
 7つのムダ 職場のコストリダクション
 プレゼンテーションスキル
 リーダーシップ改善
 効果的な時間管理
 効果的な調整方法

【生産管理】

工場向けIEテクニック
 リーン生産システム
 ポカ除けマネジメント
 製造ラインのバランス戦略
 全員参加型のコストリダクション
 問題解決とデータ分析

【品質】

品質意識
 全社的品質管理による品質管理
 TQCによる品質管理
 QCサークルの基礎
 QCテクニック（QCの7つ道具）
 QCサークルファシリテーターとQCサークルアドバイザー

【設備保全】

ムダムリムラ
 TPMと予防保全
 TPM 自律的メンテナンス
 5 Sによる改善
 5 Sによる生産性の向上
 5 Sの標準化

TPA トレーニングプログラム例 1

14

TPA. Training Program Year 2015																				Who should attend																	
NO.	Group	Course 's Name	Days	CPD			2015												2016			Position				Department											
				Engineering	ผู้บังคับบัญชา	ผู้สอน/ผู้เขียนภาา	Januay	February	March	April	May	June	July	August	September	October	November	December	January	February	March	Top Management	Manager	Supervisor	Engineer	Foreman	Operator	Production	Maintenance	R&D/MIS	Purchasing/Store	Training/Personnel	Account/Finance	Sales/Marketing			
135	A	ATIGA กับการบริหารการค้าขายสินค้าใน AEC ASEAN Trade in Good Agreement	1	☆																																	
C : คอมพิวเตอร์ประยุกต์ (Applied Computer)																																					
คอมพิวเตอร์ทั่วไป (General Software Computer)																																					
มุ่งสู่ระบบความมั่นคงเยี่ยมประยุกต์โปรแกรมสำเร็จรูปสู่กระบวนการงานเชิงกลยุทธ์																																					
136	C	เทคนิคและการประยุกต์ใช้งาน Excel เบื้องต้น Excel Part 1	2	☆	◎				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
137	C	เทคนิคและการประยุกต์ใช้ Excel ระดับ 2 Excel Level 2	2	☆	◎				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
138	C	เทคนิคและการประยุกต์ใช้ Excel ระดับ 3 Excel Level 3	2	☆	◎					●												●															
139	C	การใช้ Microsoft Word อย่างมืออาชีพ Microsoft Word for Professionals	1						●																												
140	C	เทคนิคและการสร้างลูกเล่นต่างๆใน PowerPoint Microsoft Power Point Techniques	1	☆					●		●																										
141	C	นักออกแบบสื่อนำเสนองานเชิงสร้างสรรค์ PowerPoint Presentation Designer	1	☆																																	
142	C	การตกแต่งและแก้ไขภาพกราฟิกด้วย Photoshop Photoshop	2	☆						●																											
143	C	การออกแบบและสร้างระบบงานด้วย Microsoft Access Part I Microsoft Access Part I	2	☆	◎				●																												
144	C	การออกแบบและสร้างระบบงานด้วย Microsoft Access Part II Microsoft Access Part II	3	☆	◎				●																												
145	C	การออกแบบและสร้างระบบงานด้วย Microsoft Access Part III Microsoft Access Part III	3	☆	◎					●																											
146	C	ไม่ยาก...ถ้าอยากเก่ง Excel ในงานขั้นเทพ Excellence at Work by Smart Excel	4	☆					●		●																										

ขอสงวนสิทธิ์ในการเปลี่ยนแปลงกำหนดการฝึกอบรม และค่าลงทะเบียนโดยให้ยึดตามคู่มือ

TPA トレーニングプログラム例 2

15

TPA. Training Program Year 2015																			Who should attend															
NO.	Group	Course 's Name	Days	CPD				2015								2016		Position					Department											
				Engineering	ผู้ทำบัญชี	ผู้สอบบัญชีอนุญาต	อื่นๆ	January	February	March	April	May	June	July	August	September	October	November	December	January	February	March	Top Management	Manager	Supervisor	Engineer	Foreman	Operator	Production	Maintenance	R&D/MIS	Purchasing/Store	Training/Personnel	Account/Finance
147	C	รวม 33 เทคนิคและเคล็ดลับสุดฮิต เรียนลัด 33 Inclusive Techniques for a Short Cut Learning on Excel	3	☆				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
148	C	รู้ลึก รู้จริง สูตรและฟังก์ชันยอดนิยมใน Excel อย่างมืออาชีพ Most Hit Formula & Functions for Professional Excel User	3	☆					●				●	●	●			●	●	○	○	○	○	○	○	○	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
149	C	การวิเคราะห์ข้อมูลอย่างรวดเร็วแบบมืออาชีพด้วย PivotTable ใน Excel (ผู้บริหาร) Professional Data Analysis by Excel PivotTable	1	☆						●			●		●					●	○	○					✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
150	C	เจาะลึก...การวิเคราะห์ข้อมูลใน Excel อย่างเหนือชั้น ด้วย PivotTable Super Tips & Techniques for PivotTable	2	☆					●				●		●				●		○	○	○	○	○					✓	✓	✓	✓	
151	C	สร้างกราฟอย่างมืออาชีพด้วย Excel 2010	1	☆									●		●		●			●	○	○	○	○	○	○	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
152	C	เรียนสนุก เป็นง่าย ประยุกต์ใช้ได้จริง กับ Excel สำหรับผู้เริ่มต้น Enjoy and Happy with Excel Application : Beginner	2	☆										●	●	●			●	○	○	○	○	○	○	○	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
153	C	พัฒนาแอปพลิเคชันบน Android สำหรับผู้เริ่มต้น Android Application	3	☆									●								○	○							✓					
E : พลังงานและสิ่งแวดล้อม และความปลอดภัย (Energy Environment and Safety)																																		
พลังงาน สิ่งแวดล้อม (Energy and Environment)																																		
มุ่งพัฒนาระบบให้เกิดความยั่งยืนสู่สิ่งแวดล้อมโลก (Social Green Company)																																		
154	E	วางแผน จัดทำระบบความปลอดภัย อาชีวอนามัย และสิ่งแวดล้อม (มอก.18001/OHSAS 18001 & ISO 14001) TIS 18001 / OHSAS 18001 & ISO 14001 : Implementation	2	☆					●				●		●				●			○	○	○	○		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
155	E	คณะกรรมการความปลอดภัย อาชีวอนามัย และ สภาพแวดล้อมในการทำงาน Safety Committee	2	☆									●				●		●	○	○	○	○			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
156	E	ผู้ตรวจติดตาม (ภายใน) ระบบการจัดการสิ่งแวดล้อม : บริหารระบบ (ISO 14001, มอก. 18001,OHSAS 18001 : 2007) Internal Auditor for Management System	2	☆									●				●		●		○	○	○	○		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
157	E	กฎหมายสิ่งแวดล้อมและเทคนิคการประเมินความสอดคล้องตาม ข้อกำหนด ISO 14001: 2004	2	☆										●		●			●		○	○	○	○		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

工業計測機器・実験機器校正センター 環境計量機器実験室

16

ほとんどの部門で試験所・校正機関認証MOK17025-2543 (ISO/IEC 17025)の認定を取得
校正サービス実施件数がタイ国内最大の機関。

- ▶ 電気(Electrical) : 校正範囲 5 5 0 0 A Multi-product Calibratorまで
- ▶ 質量 (Mass) : 校正範囲 : Standard Weight Class F1まで
- ▶ 重量 (Balance) : 校正範囲 1mg-300kgのはかりまで
- ▶ 圧力 (Pressure) : 校正範囲 DeadWeightTester(Acc.>0.015% of reading) まで
- ▶ 回転力 (Torque) : 校正範囲 0.05lbf.ft-1,000lbf.ft
- ▶ 寸法(Dimension) : 校正範囲 Gauge Block (Grade 0,1,2) Steel Ceramic Carbideまで
- ▶ 温度 (Temperature) : 校正範囲 SPRT (BMC 0.02 °C) まで
- ▶ 湿度関係 (Humidity) : 校正範囲 (温度 : 1 0 °C-40°C 湿度 : 11.3%RH-85.0%RH
- ▶ Conductivity meter (147µS/cm,1,400µS/cm,12,900µS/cm)
- ▶ pH meter (4,7,10)
- ▶ 分光光度計 (Spectrophotometer):校正範囲 (Wavelength 241.6 nm-807.0nm)
- ▶ 計量ガラス器具 (Volumetric Glassware): ピペット、フラスコ、目盛り付きシリンダー、ビュレット ほか
- ▶ 出張校正サービス : はかり、オープン、温度計、pH meter, 分光光度計、AAS,水中の重金属の分析 (Cu,Cr,Mn,Ni,Znなど)
ロードセル、圧力電送機についても実施予定。

ロボットコンテスト カルチャーフェスティバル

17



2013年度 国際交流基金賞



授賞理由

- ① 年間 8 千人以上の受講者を擁するタイ国内で最大の民間日本語学校を運営し、開校以来 40 年間で延べ 20 万人を超える日本語講座修了生を輩出してきたこと、また日本語教材・辞書や日本文化関連書籍の制作・出版、日本語教師向け研修・セミナーの実施、日本語スピーチコンテストや日本文化フェスティバルの開催等、タイにおける日本語教育の普及・発展に大きな貢献をしていること。
- ② 2007 年には日本語を必修とした工学系私立大学の泰日工業大学(TNI)を開学し、日・タイ間の人材育成に大きな役割を果たしていること。
- ③ 在留邦人に対するタイ語教育でもタイ国内最大の機関であり、日・タイ二国間の関係強化と相互理解の促進に貢献していること。

泰日工業大学（TNI）開学記念式典 2007-8-2

19



マハー・チャクリー・シリントーン王女殿下ご臨席

日本から森喜朗元首相、杉浦前法務大臣、
渡辺経済産業副大臣、水落文部科学大臣政務
官等がご出席
タイ政府からコーシット副首相、ヨンユット
科学技術大臣ご出席

TNI概要

施設の概要

バンコク スアンルアン区パッタナカーン通り
1771/1
バンコク都心から東へ約25キロ、バンコク国際空港
から西へ10キロに位置

敷地面積 約15ライ(約7,500坪=24,000㎡)

- A 棟 図書室、講堂、語学視聴覚室、大学院教室、
管理部門、学長室、教員室
- B 棟 一般教室
- C 棟 工学実習室、計測工学実習室、
CNC実習室、CAD/CAM実習室、
自動車工学実習室、研究室等
- D 棟 教室、研究室、修士課程部門
- E 棟 多目的ホール、食堂、図書室、学生活動室など
(現在 食堂のみ)
- J・K棟 実習棟別館：エンジンテスト・エコカーなどのワークショップ、工作機械、工房



TNI概要

泰日工業大学 (略称TNI) **Thai-Nichi Institute of Technology**

21

設置学部・学科・大学院

工学部

- | | |
|--------------------|-------------------------------------|
| ○ 自動車工学(AE) | Automotive Engineering |
| ○ 生産工学(PE) | Production Engineering |
| ○ コンピューター工学(CE) | Computer Engineering |
| ○ 経営・ロジスティクス工学(IE) | Industrial & Logistics Engineering |
| ○ 電気電子工学(EI) | Electrical & Electronic Engineering |

情報学部

- | | |
|------------------|------------------------------|
| ○ 情報技術学(IT) | Information Technology |
| ○ マルチメディア技術学(MT) | Multimedia Technology |
| ○ ビジネス情報技術学(BI) | Business Information Systems |

経営学部

- | | |
|------------------|---|
| ○ 工業経営学(IM) | Industrial Management |
| ○ 日本語・経営管理学(BJ) | Business Administration (Japanese) |
| ○ ビジネス・工業経営学(BM) | Business & Industrial Management (社会人向け) |
| ○ 国際経営学(IB) | International Business Management |
| ○ 会計学(AC) | Accounting |
| ○ 日本的人事管理学(HR) | Japanese Human Resources Management (2015 年度新設) |

大学院

- | | |
|----------------|--|
| ○ 工業技術学(MET) | Engineering Technology |
| ○ 情報技術学(MIT) | Information Technology |
| ○ 工業経営学(MIM) | Industrial Management |
| ○ 上級企業経営学(EEM) | Executive Enterprise Management |
| ○ 日本語・経営学(MBJ) | Japanese Business Administration (2015 年度新設) |



日本のものづくり精神に基づく教育 2007年6月開学

22

- 日本の伝統的なものづくり技術
- 現代の製造業が必要とする日本的生産管理技術
- これらの基礎となる日本の企業文化
- コミュニケーション能力（日本語・英語）



T N I 学部・大学院入学時の学生数

	学部	課程	略称	教育年度								
				2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	合計
学部	工学部	自動車工学	AE	77	157	125	149	185	148	207	149	1,197
		生産工学	PE		52	73	70	81	57	33	92	458
		コンピュータ工学	CE		90	116	133	107	92	86	94	718
		経営・ロジスティクス工学	IE						29	52	65	146
		電気電子工学	EE							38	93	131
	情報技術学部	情報技術学	IT	89	136	187	90	113	78	91	125	909
		マルチメディア技術学	MT				87	129	106	111	117	550
		ビジネス情報技術学	BI				73	32	37	38	64	244
	経営学部	工業経営学	IM	93	114	158	110	134	105	94	139	947
		日本語・経営学	BJ		148	203	218	242	194	160	173	1,338
		ビジネス・工業経営学	BM	37	31	33		19	14	31	17	182
		国際経営学	IB						104	163	109	376
		会計学	AC							75	66	141
		日本的人事管理学	HR								103	103
	学部入学時の学生数合計			296	728	895	930	1,042	964	1,179	1,406	7,440
大学院	工学技術学	MET						20	30	28	20	98
	情報技術学	MIT						16	23	13	7	59
	工業経営学	MIM	137	41	38	30	31	81	34	35	427	
	上級企業経営学	EEM		43	35	28	26	30	35	14	211	
	日本語・経営学	MBJ								25	25	
	大学院入学時の学生数合計			137	84	73	58	93	164	110	101	820
合 計			433	812	968	988	1,135	1,128	1,289	1,507	8,260	

TNI 情報学部カリキュラム例

24

情報学部 情報技術学コース（IT） 課目例（最低資格取得単位数：135単位）

語学・教養課程36単位	専門課程93単位 + 自由選択 6 単位		
人文学3単位： 哲学、倫理学、 タイ文明、 日本と東アジア文明、 西洋文明	IT基礎過程37単位： コンピュータ数学、 統計と確率、 コンピュータ・プログラミング1・2、 対象別プログラミングおよび実習、 インターネット技術、 コンピュータ組織、 ネットワークと通信システム および実習、 情報システム分析・設計、 データベースシステムおよび実習、 ソフトウェア工学	IT専門課程31単位： コンピュータシステム管理、 ウェブ・サービス技術および 実習、ネットワークと通信システム および実習、 ウェブ設計・開発および実習、 ITセンター経営、経営情報システム、 ソフトウェア・プロジェクト管理、 マルチメディア技術、 ITセミナー、電子コマース	IT選択課程（IT企業協同教育18単位または ITプロジェクト21単位）： ・大企業のIT: 顧客管理、ERP、業務統合ソフト、 サプライチェーン管理（SCM）、 製造資源計画、事業シミュレーション、 地域情報システム（GIS） ・ネットワークシステム・セキュリティ、 ネットワーク設計 ・無線通信、データベース管理システム最新情報、 データ・ウェアハウスとマイニング、知識管理 ・コンピュータ・アニメ、携帯電話応用開発、 コンピュータ・グラフィック設計、ゲーム開発、 3Dアニメ、IT日本語、マルチメディア設計、 データ圧縮 ・特別講座： IT特別講座1・2
社会学3単位： 心理学、 政治・経済、商法		IT実習－選択①・7単位： 企業協同教育（事前教育＋ インターンシップ研修）	
基礎数学・科学6単位： 数学、IT科学		IT実習－選択②・4単位： IT実習、ITプロジェクト1・2	
語学24単位： ビジネス日本語、 英語コミュニケーション			

教室外活動

25

- 国内外インターンシップ
- 日本の交流協定校への短期留学
- 各種大会等への参加



静岡県袋井市「学生フォーミュラー大会」に参加



大学対抗ロボットコンテストタイ大会
(PLC競技で優勝)

TNIにおけるインターンシップ実績

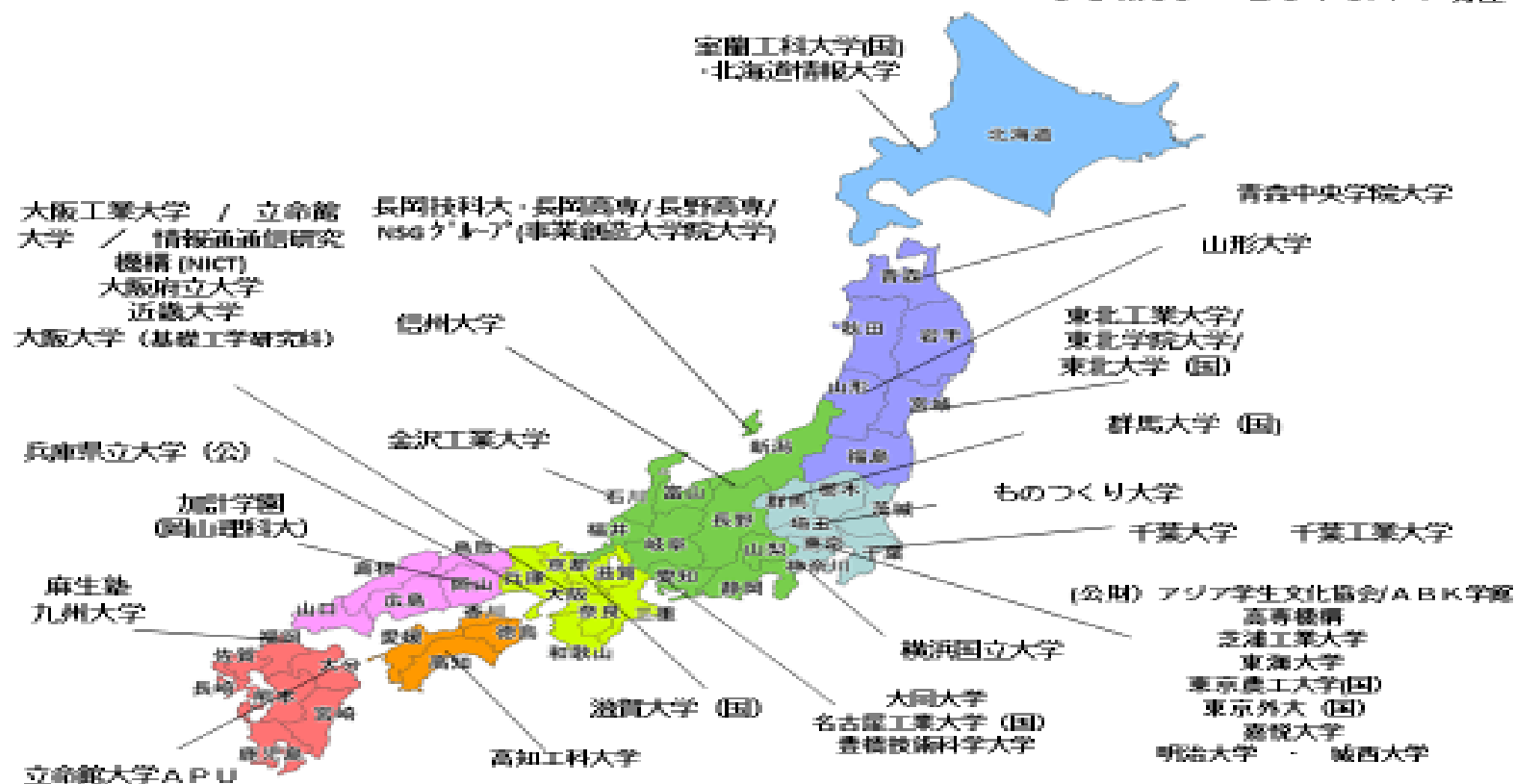
2010 - 2014	2010 (インターン開始)	2011	2012	2013	2014
①インターンシップ学生数 (単位:名)	225	530	646	537	665
②インターンシップ受入企業数 (単位:社)	83	240	395	434	366
③日本でのインターンシップ学生数 (単位:名)	5	9	8	8	17

- 備考：
- ・工学部・情報学部・経営学部IM学科の4年生の選択科目（6単位）であるインターンシップ（Cooperative Education）は、9割以上の学生が履修し、期間は工学部・情報学部は毎年6月から9月の16週間、経営学部IM学科は11月～2月までの16週間。経営学部のBJ、IB生は、毎年3～5月にかけて“Training program”と称するインターンを企業での実務研修によりこれも概ね9割の学生が履修。
 - ・上記③のうち、JTECS関与スキームによるものは2013年度 5名、2014年度12名（うち 2013年度 2名、2014年度4名は静岡県庁協力）
2014年度の残りの5名の内訳は、大阪府大留学中の一定期間派遣が3名、ものづくり大留学中の一定期間1名、NEC独自1名。
 - ・上記③のうち、静岡県庁スキームによるものは、2010年度 2名、2011年度4名、2012年度2名
 - ・上記②の日本企業の比率は不明。担当者の印象では、工学部生のインターンシップ受入先では70％程度、情報学部生受入先は30％程度、経営学部生受入先は50％強が日系企業の模様。

TNIとの交流協定締結機関

27

海外との交流を持つ教育機関
58 MOU ※ 2015/11現在



ミャンマー元日本留学生によるTNI視察 2013-9

28



TNI学生の就職先（2014年）

29

1. 第4期卒業生の日系企業等への就職状況

図1: 第4期卒業生436人の
日系企業等就職

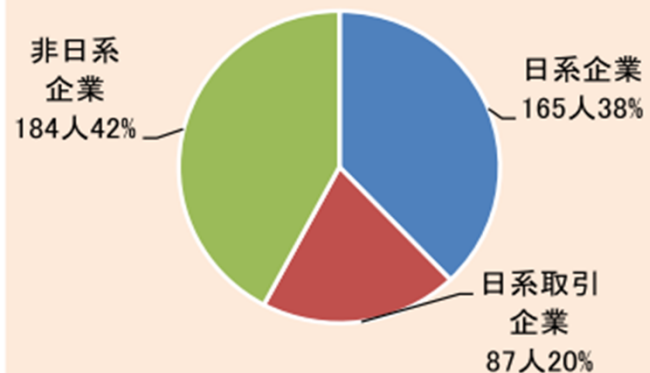


図2: 工学部135人の
日系企業等就職

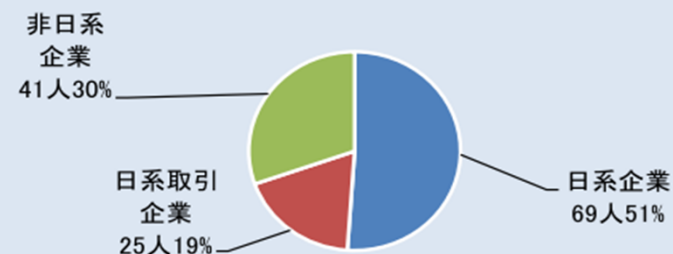


図3: 情報技術学部131人の
日系企業等就職

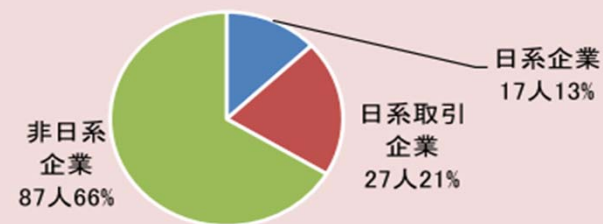
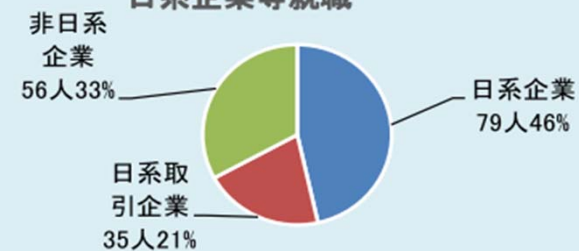


図4: 経営学部170人の
日系企業等就職



全卒業生の約半数以上が日系・日系取引企業に就職

安倍晋三内閣総理大臣TNI訪問 2013-1

30



安倍首相揮毫プレート 2007-8 安倍文庫 2010-11

31



TPA会長 TNI学長 旭日中授章受章

32



2011 年春の叙勲 旭日中授章

ブリューン・シオワッタナー

元 泰日経済技術振興協会(TPA)会長

元 タイ国立科学技術開発機構(NASTDA)副長官

元 タイ国立計量研究所(NIMT)所長

功労概要: 日本・タイ間の経済・技術関係の強化に寄与



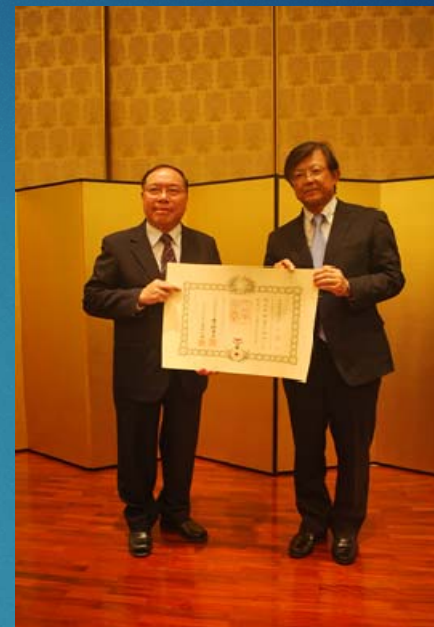
2007 年秋の叙勲 旭日中授章

スパン・チャヤユツサハキット

元 泰日経済技術振興協会(TPA)会長

現 泰日工業大学(TNI)理事長

功労概要: TPA 活動を通じた日タイ友好の促進に寄与



2014 年春の叙勲 旭日中授章

クリサダー・ヴィサワティーン

現 泰日工業大学(TNI)学長 (当時)

元 泰日経済技術振興協会(TPA)副会長

功労概要: 日本・タイ間の学術交流及び相互理解の促進に寄与

タイ政府 科学技術関連機関

科学技術省 (MOST)

(具体的な業務を実施する多くの部署に法人格を与えて独立)

国家科学技術開発庁 (NASTDA)

国家電子・コンピュータ技術センター (NECTEC)

国家遺伝子工学・生物科学センター (BIOTEC)

国家金属・材料技術センター (MTEC)

ナノテクノロジーセンター (NANOTEC)

国立計量研究所 (NIMT)

タイ科学技術研究所 (TISTR) 等

タイソフトウェア産業協会 (ATSI) <http://www.atsi.or.th/>

タイ進出日系コンピュータ・IT (機器・ソフトウェア) 関連企業・業者業務概要

システム構築・開発、インテグレーション全般、クラウドサービス・業務パッケージ、ソフトウェア開発、ITソリューション・サポート・コンサルティング、統合業務システム (ERP)、製造業向けソフト販売、自動車制御ソフトウェア開発、SAP/PC、3次元解析製品販売、Webコンテンツ作成・アプリケーション開発、携帯電話ゲームソフト開発、各種PKGソフト、ネットワークシステム 等



▶ ご清聴ありがとうございました